

# 経済月報

綿花市場原理および相場概観



## 最新の値動き

ここ1カ月で指標となるほとんどの綿花相場は上昇した。

- 最も盛んに取引されたNY/ICE12月限はこのところ堅調に推移していたが、米農務省が最新の需給レポートを発表したのを受け、値幅制限いっぱいまで上昇し（8月12日に4セント上昇のポンド当たり109セント）、ポンド当たり120セントから84セント（7月14日）まで下げた6月と7月の落ち込みから一転した。
- 2022/23のAインデックスは7月15日にポンド当たり102セントまで下落した後、堅調に推移し8月12日にポンド当たり123セントを付けた。
- 中国綿花相場の指標であるCCインデックス（3128Bグレード）については、ここ数週間ポンド当たり106セント（トン当たり15,650元）付近で横這いに推移した。この1カ月のほとんどで人民元の対ドル相場も比較的安定して推移した（1ドル6.75元付近）。
- インド綿花相場（シャンカー6）は7月上旬から現在にかけてポンド当たり139セントから153セントへと上昇した。現地通貨ではキャンディ当たり85,000インドルピー付近から95,500ルピーへと上昇した。インドルピーの対ドル相場は1ドル80インドルピー付近で安定していた。
- パキスタン綿花相場は7月中旬ごろポンド当たり85セントの低水準から上昇に転じた。その後、上下動し、直近ではポンド当たり100セントを超えている。過去1カ月のパキスタンルピーは対ドルで荒い値動きとなり、1ドル240パキスタンルピーと217パキスタンルピーの間で取引された。

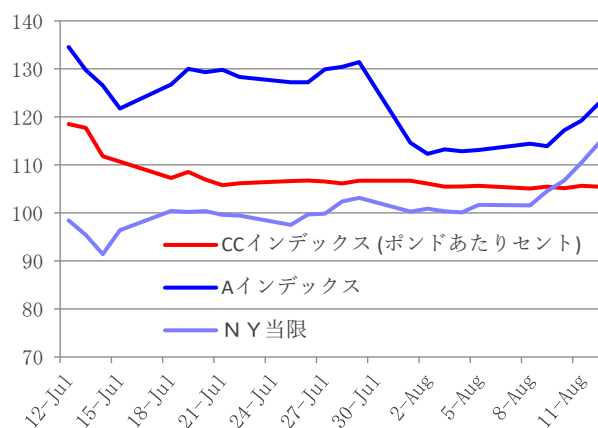
## 需要・供給・取引

最新の米農務省のレポートでは、2022/23の世界生産量（310万俵減の1億1,700万俵）と世界消費量（83万9,000俵減の1億1,910万俵）の減少が中心となった。過去の数値への修正により、期首在庫が68万5,000俵増の8,470万俵となり、この修正による正味の影響により2022/23の世界在庫予測は150万俵減の8,280万俵となった。これは、世界期末在庫が8,150万俵、Aインデックス平均がポンド当たり84セントであった2018/19以来の低水準である。

国別で生産量に10万俵以上の修正があったのは米国のみで290万俵減の1,260万俵となっている。予測が実現すれば米国の生産量は2009/10以来の低水準となる。この下方修正により、米国は綿花生産国世界第4位に転落した（中国、インド、ブラジルに続く）。ただし、依然として米国は世界最大の綿花輸出国である（2022/23の輸出予測は米国1,200万俵、ブラジル930万俵）。

2022/23の消費量予測に主な変更があったのは、米国（20万俵減の230万俵）、ベトナム（20万俵減の690万俵）、バングラデシュ（10万俵減の850万俵）、トルコ（10万俵減の850万俵）であった。また、2021/22の消費量にも大幅な修正があった。主な変更があったのは、下方修正ではインド（50万俵減の2,500万俵）、パキスタン

## NY期近物とAインデックスは上昇、CCインデックスは安定的に推移



### 最新相場

ポンドあたりセント	最新の値 (8月12)	最新の月 (7月)	最後の 12か月
NY当限	114.4	99.9	117.6
Aインデックス	122.8	135.4	132.5
CCインデックス	105.5	113.3	147.7
インド綿現物価格	152.9	141.8	128.1
パキスタン綿現物価格	101.6	93.7	118.7

[ここで利用可能な追加の価格データ。](#)  
[ここで利用可能な価格定義。](#)

### 世界需給表

100万俵（1俵=480ポンド）	2022/23		
	2021/22	7月	8月
期首在庫	88.1	84.0	84.7
生産量	116.0	120.1	117.0
紡績消費量	119.2	119.9	119.1
期末在庫	84.7	84.3	82.8
在庫率	71.1%	70.3%	69.5%

### 中国需給表

100万俵（1俵=480ポンド）	2022/23		
	2021/22	7月	8月
期首在庫	39.2	37.4	37.3
生産量	27.0	27.5	27.5
輸入量	8.1	10.0	9.0
紡績消費量	37.0	37.5	37.5
輸出量	0.1	0.0	0.0
期末在庫	37.3	37.3	36.2
在庫率	100.5%	99.4%	96.4%

### 世界需給表（中国を除く）

100万俵（1俵=480ポンド）	2022/23		
	2021/22	7月	8月
期首在庫	48.9	46.7	47.5
生産量	89.0	92.6	89.5
中国からの輸入	0.1	0.0	0.0
紡績消費量	82.2	82.4	81.6
中国向け輸出	8.1	10.0	9.0
期末在庫	47.5	46.9	46.6
在庫率	52.5%	50.8%	51.4%

[ここで利用可能な追加データ。](#)

(10万俵減の1,080万俵)、ベトナム(10万俵減の680万俵)、上方修正ではトルコ(10万俵増の870万俵)であった。

2022/23の世界の貿易予測は180万俵減の4,460万俵であった。輸入については幅広く修正が入った。主な変更があったのは中国(100万俵減の900万俵)、インド(20万俵減の150万俵)、パキスタン(20万俵減の480万俵)、ベトナム(20万俵減の700万俵、バングラデシュ(10万俵減の840万俵)、トルコ(10万俵減の490万俵)であった。輸出に主な変更があったのは、米国(200万俵減の1,200万俵)、オーストラリア(20万俵増の620万俵)であった。

### 相場見通し

綿花相場については、ここ数カ月展開されてきた相反する二つの筋書きが続く。

まず、一つは世界的なマクロ経済状況の悪化による筋書である。国際通貨基金(IMF)は7月下旬に発表した最新版の世界経済見通しで、2022年と2023年の世界経済成長を下方修正した(2022年3.2%、2023年2.9%)。現在の予測値は1月時点(2022年4.4%、2023年3.8%)と4月時点(2022年、2023年ともに3.6%)の予想を大幅に下回っている。このマクロ経済状況の変化が一因となって、コモディティセクターの先行きに対する投資家の見方が変化し、6月と7月の綿花などコモディティ相場の幅広い暴落につながったものと見られる。

このマクロ経済環境の低迷以外にも、2022/23綿花年度の需要に影響を与える恐れのある、綿花のサプライチェーンに関連した下押しリスクが考えられる。サプライチェーンの下流に位置する消費者市場では、インフレの影響を大きく受ける食品、エネルギーや家賃などの生活必需品ではなく、綿花製品は裁量的なカテゴリーに含まれると考えられる。生活必需品の価格上昇を考えると、消費者には衣料や家具に費やせるほどの余裕はないと見られる。

米国では過去1年間、消費者の衣料品支出は横這いで推移しているが、2019年を25%上回る水準を維持している。米消費者が衣料品の購入を控えた場合、輸送危機後、小売業が消費者需要に追いついたばかりの市場にとって打撃となることが見込まれる。2022年上半期の米国衣料品輸入のうち綿製品は重量ベースで前年比22%増加している。2019年(COVID-19パンデミックおよび輸送危機の発生以前)との比較では23%増となった。この輸入量の伸びを考えると、消費者需要が落ち込んだ場合、小売店舗とサプライチェーンの上流とともに在庫が積み上がることが見込まれる。そうなった場合、注文のキャンセルにつながる可能性があり、それが綿花レベルまで及ぶことも考えられ、現行価格よりも高値で約定された取引は特に影響を受ける恐れがある。

綿花相場のもう一つの筋書きは、米国の綿花需給の逼迫である。綿花は乾燥に強いため、テキサス州と南西部綿花地帯のような常に乾燥した場所でも栽培することができる。ただ、発芽のためとそれなりの綿花収量を得るにはある程度の水分が必要となる。テキサ

### 世界綿花生産量

	2021/22	2022/23	
		7月	8月
100万俵 (1俵=480ポンド)			
中国	27.0	27.5	27.5
インド	24.5	27.5	27.5
ブラジル	12.0	13.0	13.0
米国	17.5	15.5	12.6
パキスタン	6.0	6.2	6.2
世界のその他の地域	28.9	30.4	30.2
世界	116.0	120.1	117.0

### 世界綿花消費量

	2021/22	2022/23	
		7月	8月
100万俵 (1俵=480ポンド)			
中国	37.0	37.5	37.5
インド	25.0	25.0	25.0
パキスタン	10.8	11.1	10.9
バングラデシュ	8.5	8.6	8.5
トルコ	8.7	8.6	8.5
世界のその他の地域	29.2	29.1	28.7
世界	119.2	119.9	119.1

### 世界綿花輸出量

	2021/22	2022/23	
		7月	8月
100万俵 (1俵=480ポンド)			
米国	14.7	14.0	12.0
ブラジル	7.7	9.3	9.3
オーストラリア	3.9	6.0	6.2
インド	3.9	3.7	3.7
ベナン	1.4	1.5	1.5
世界のその他の地域	11.7	11.9	11.9
世界	43.3	46.4	44.6

### 世界綿花輸入量

	2021/22	2022/23	
		7月	8月
100万俵 (1俵=480ポンド)			
中国	8.1	10.0	9.0
バングラデシュ	7.9	8.5	8.4
ベトナム	6.8	7.2	7.0
トルコ	5.6	5.0	4.9
パキスタン	4.4	5.0	4.8
世界のその他の地域	10.2	10.7	10.5
世界	43.0	46.4	44.6

### 世界期末在庫

	2021/22	2022/23	
		7月	8月
100万俵 (1俵=480ポンド)			
中国	37.3	37.3	36.2
ブラジル	12.2	12.9	12.7
インド	8.5	8.4	8.8
トルコ	2.8	2.9	2.9
バングラデシュ	2.4	2.6	2.5
世界のその他の地域	21.4	20.1	19.6
世界	84.7	84.3	82.8

ここで利用可能な追加データ。

ご意見、ご質問等ございましたら、[marketinformation@cottoninc.com](mailto:marketinformation@cottoninc.com) までご連絡ください。

出典:ロイター、コトルック、インド綿花協会、カラチ綿花協会(相場情報)。米農務省(供給・需要・取引データ)

免責事項:ここに記載された情報は、信頼できると思われる公・民情報源に基づいて作成したものです。コットン・インコーポレイテッドはその正確性、完全性を保証するものではありません。本情報報の利用に関して当社は何ら責任を負うものではなく、明示または暗示の保証もいたしません。本情報は投資の根拠とすることを目的として作成されたものではなく、また、相場予想を意図するものではありません。

ス州と南西部綿花地帯ではこの1年間ほとんど雨が降っておらず、極端な早魃状態となっている。その結果として、広範囲で栽培放棄反がでると予想される。米国の生産量がどれくらい少なくなるのかは現時点では分からないが、米農務省の直近の需給予測では、2022/23の生産量はわずか1,260万俵（2021/22比500万俵減）となっている。

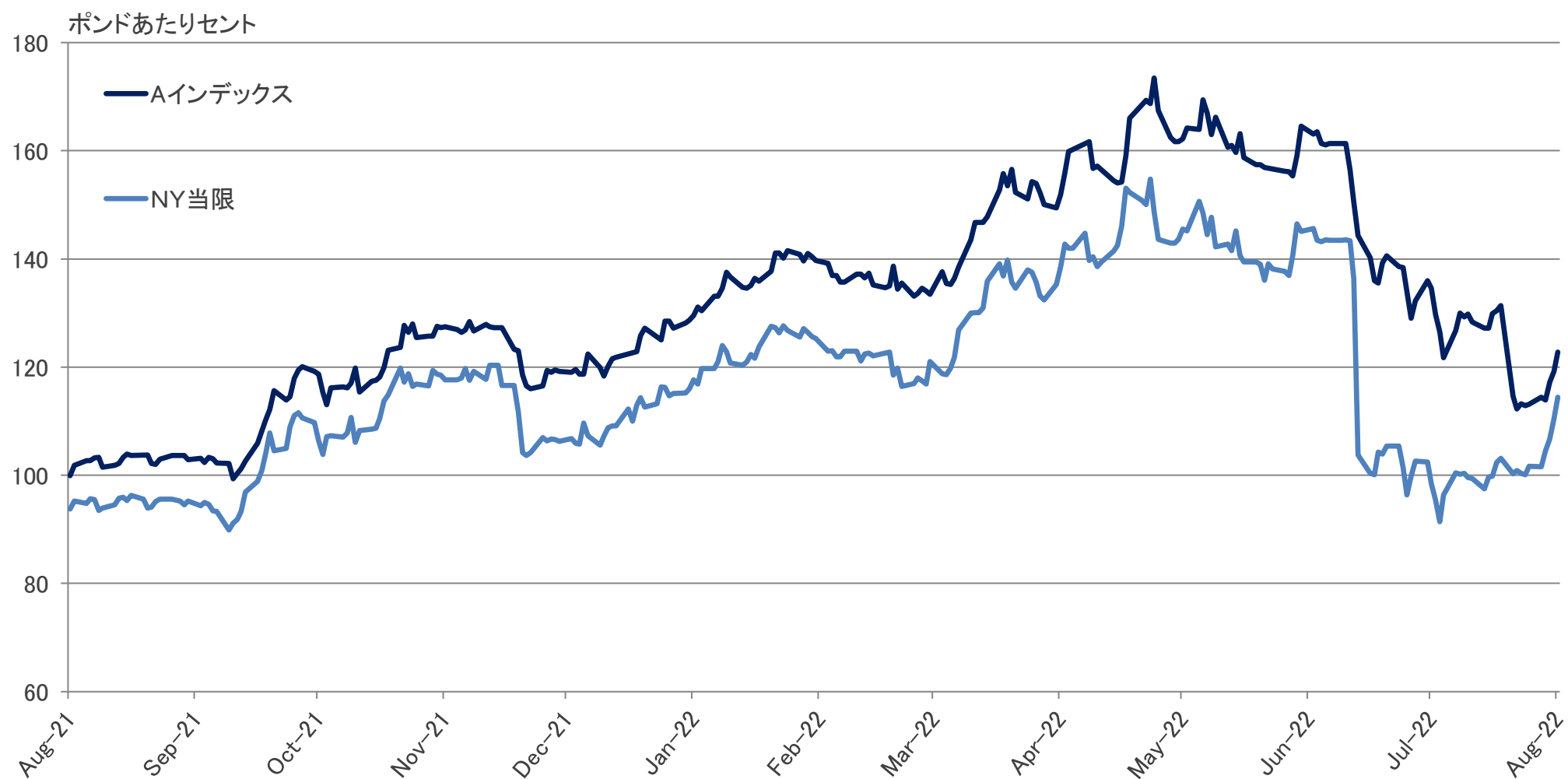
一方、米国綿花の需要は過去5年間1,800万俵付近で比較的安定している（輸出平均1,550万俵、国内消費平均 270万俵）。生産量がわずか1,260万俵では輸出平均分にも満たず、また、在庫が何十年来の低水準な状態で2022/23綿花年度を迎えている。これらすべてのデータは世界最大輸出国が出荷量を制限せざるを得ないことを示唆する。他の供給先から綿花を直ぐに入手できない場合、米国からの供給不足が世界的な相場を下支えすると見込まれる。

同時に需要面の不安材料もある。市場はここ数カ月悪化した需要環境と限定的な輸出可能供給量のバランスの見極めに苦戦している。この二つの相反する材料が相場の見通しを難しくしており、不安定な値動きが続くことを示唆している。

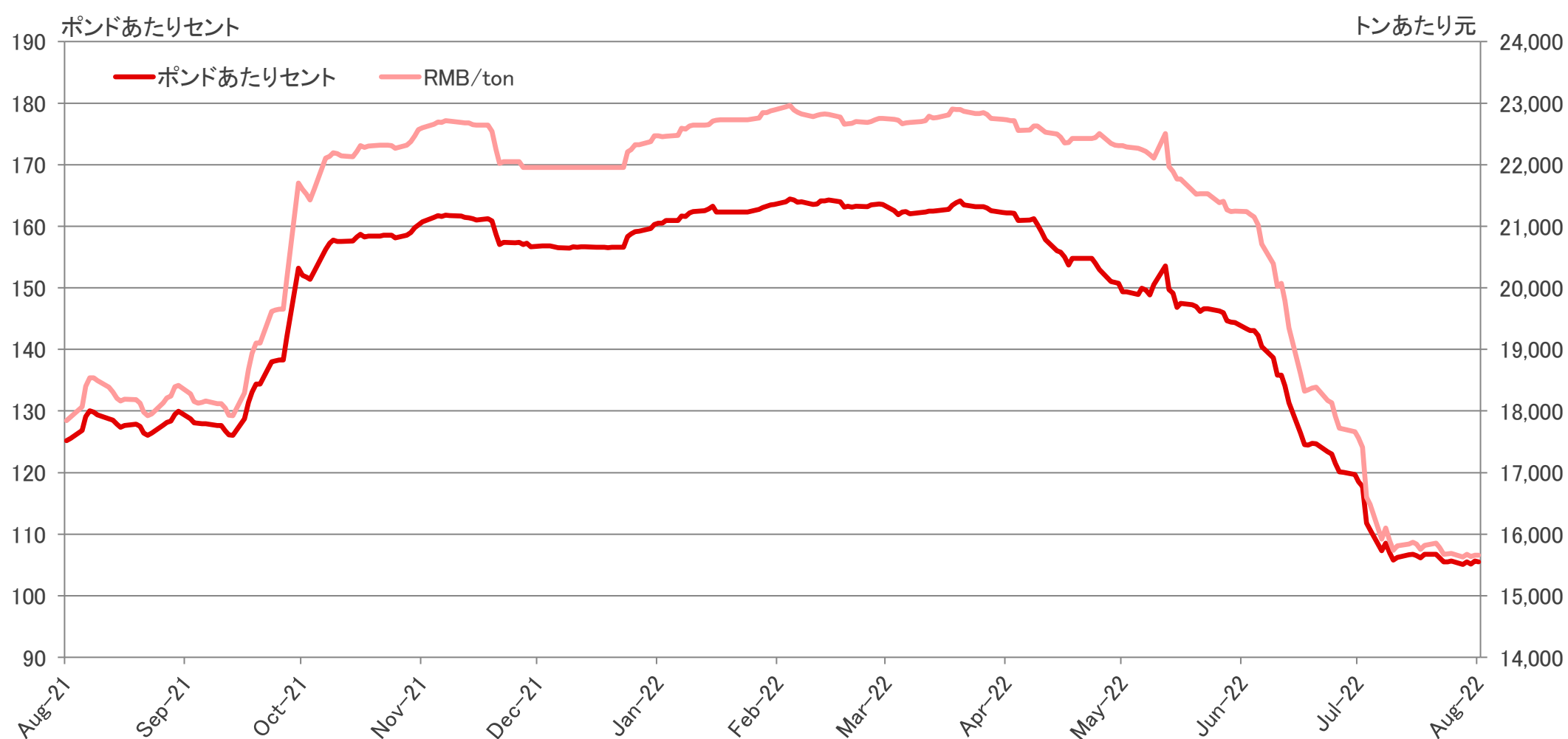
チャートおよびテーブルのリスト

チャート - デイリー	AインデックスおよびNY当限	中国綿花相場 (CCインデックス)	インド綿現物価格	パキスタン綿現物価格
チャート - マンスリ	AインデックスおよびNY当限	中国綿花相場 (CCインデックス)	インド綿現物価格	パキスタン綿現物価格
表	バランスシート (俵)	バランスシート (トン)	需給表 (俵)	需給表 (トン)

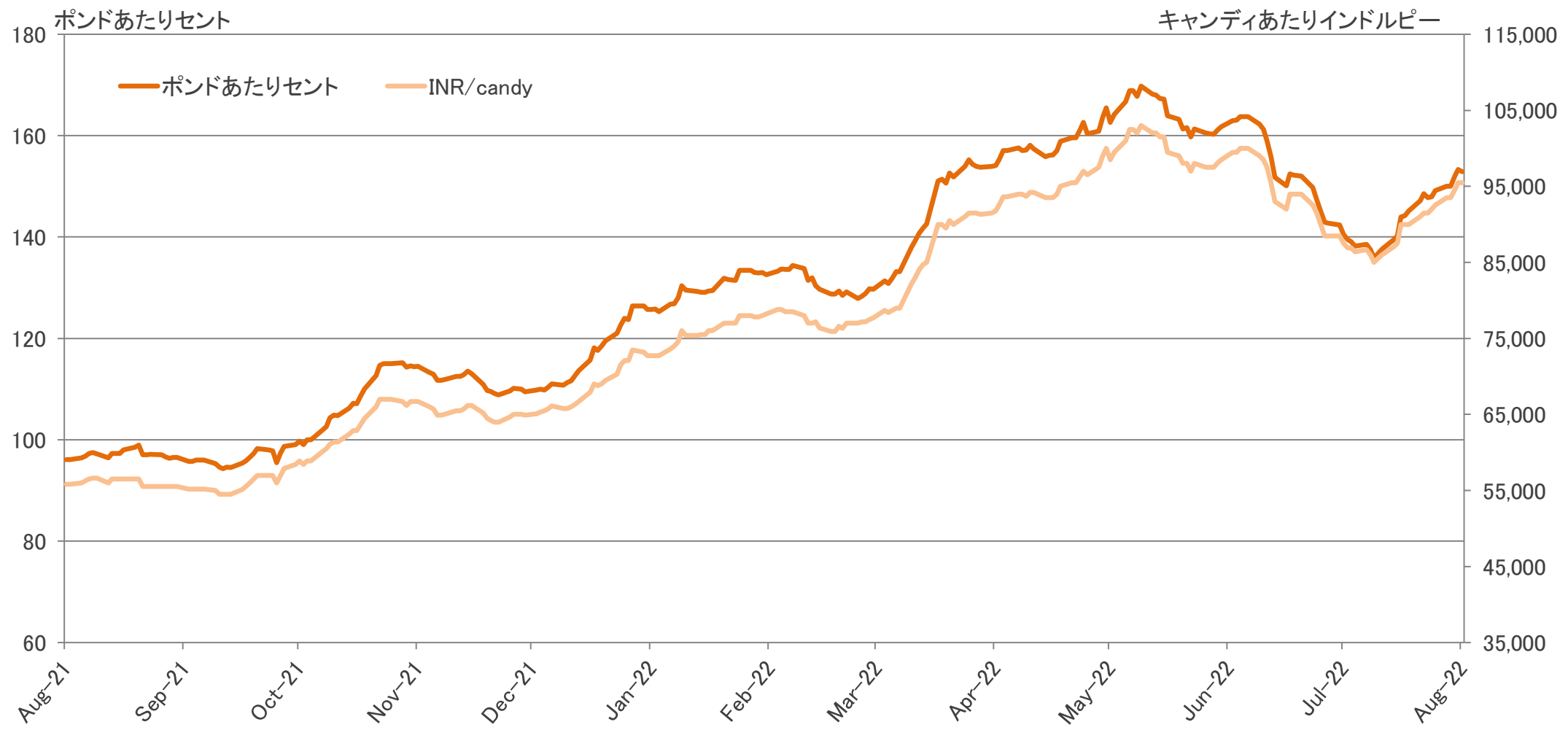
AインデックスならびにNY当限の年間動向



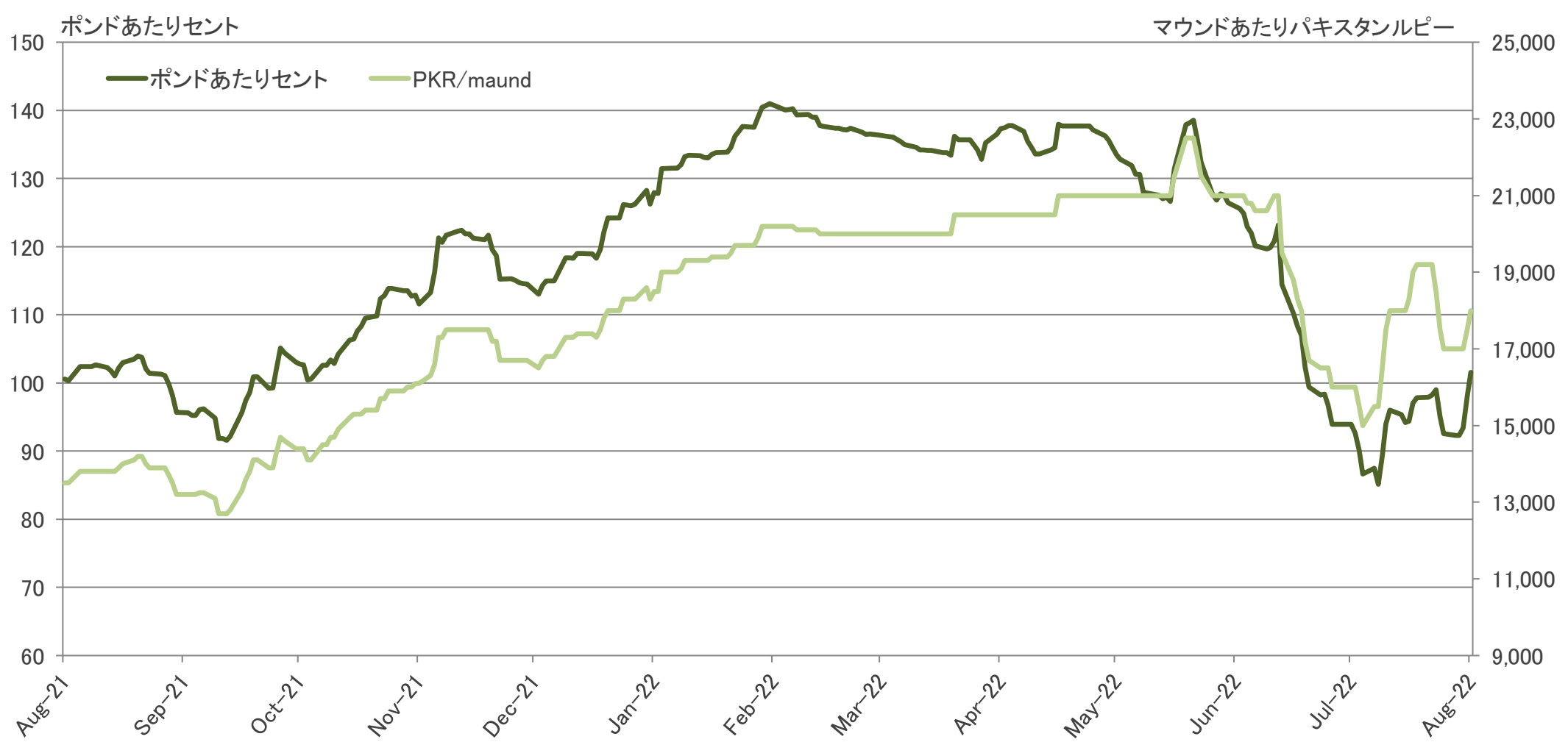
CCインデックス(328級)の年間動向



### インド綿(シャンカー6)現物価格の年間動向

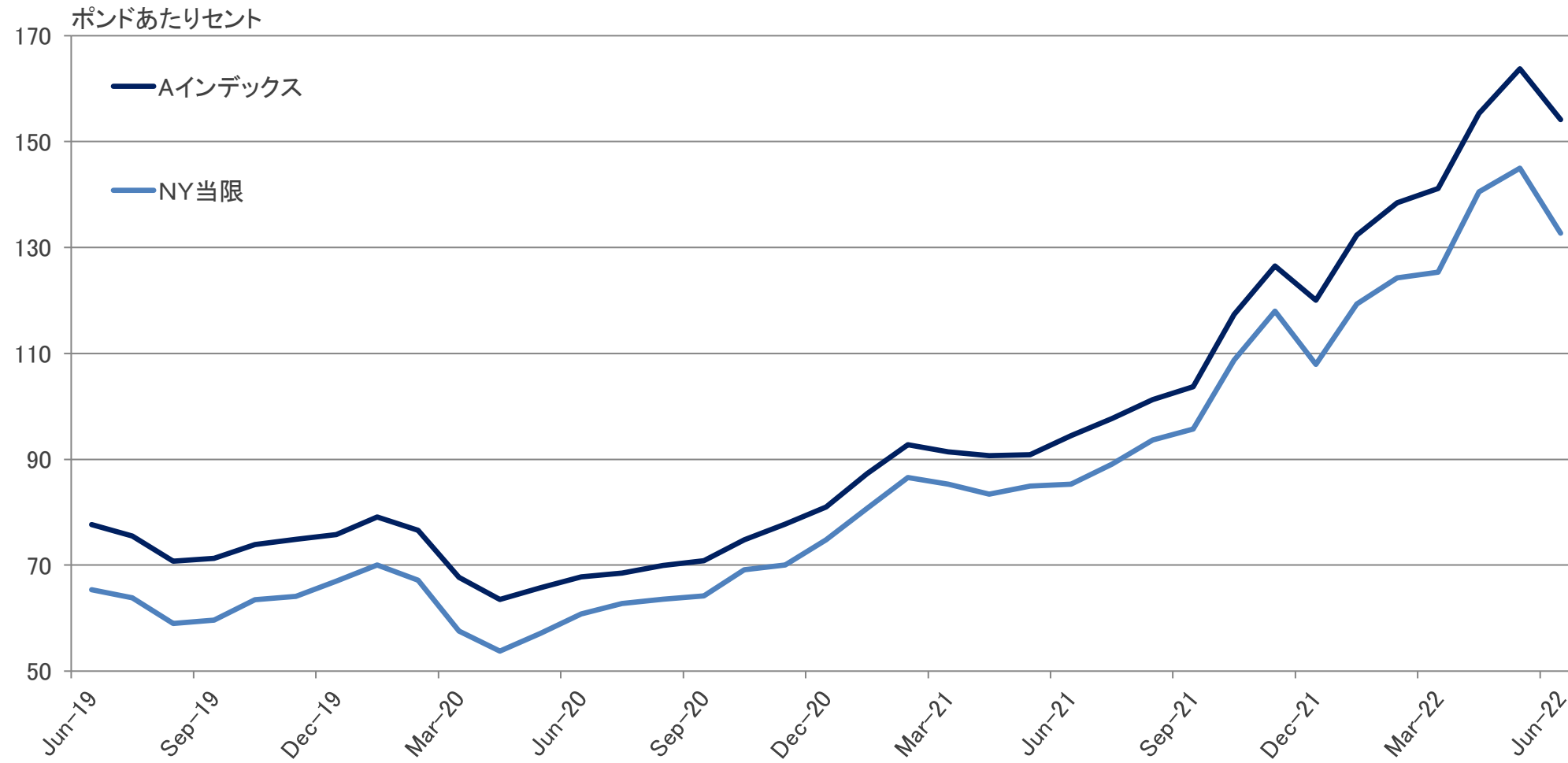


### パキスタン綿現物価格の年間動向

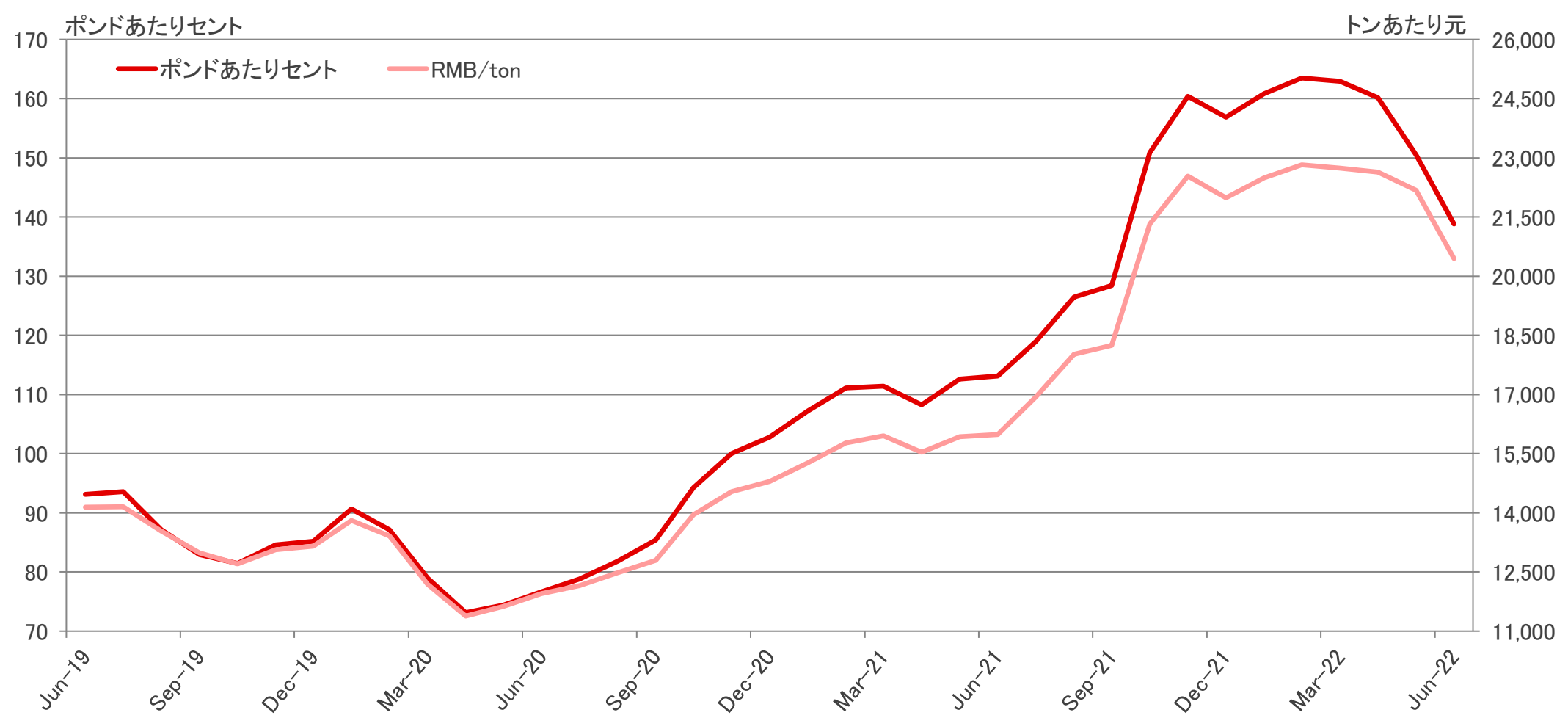


[図表リストに戻る](#)

### 月次AインデックスならびにNY当限の3年間の動向



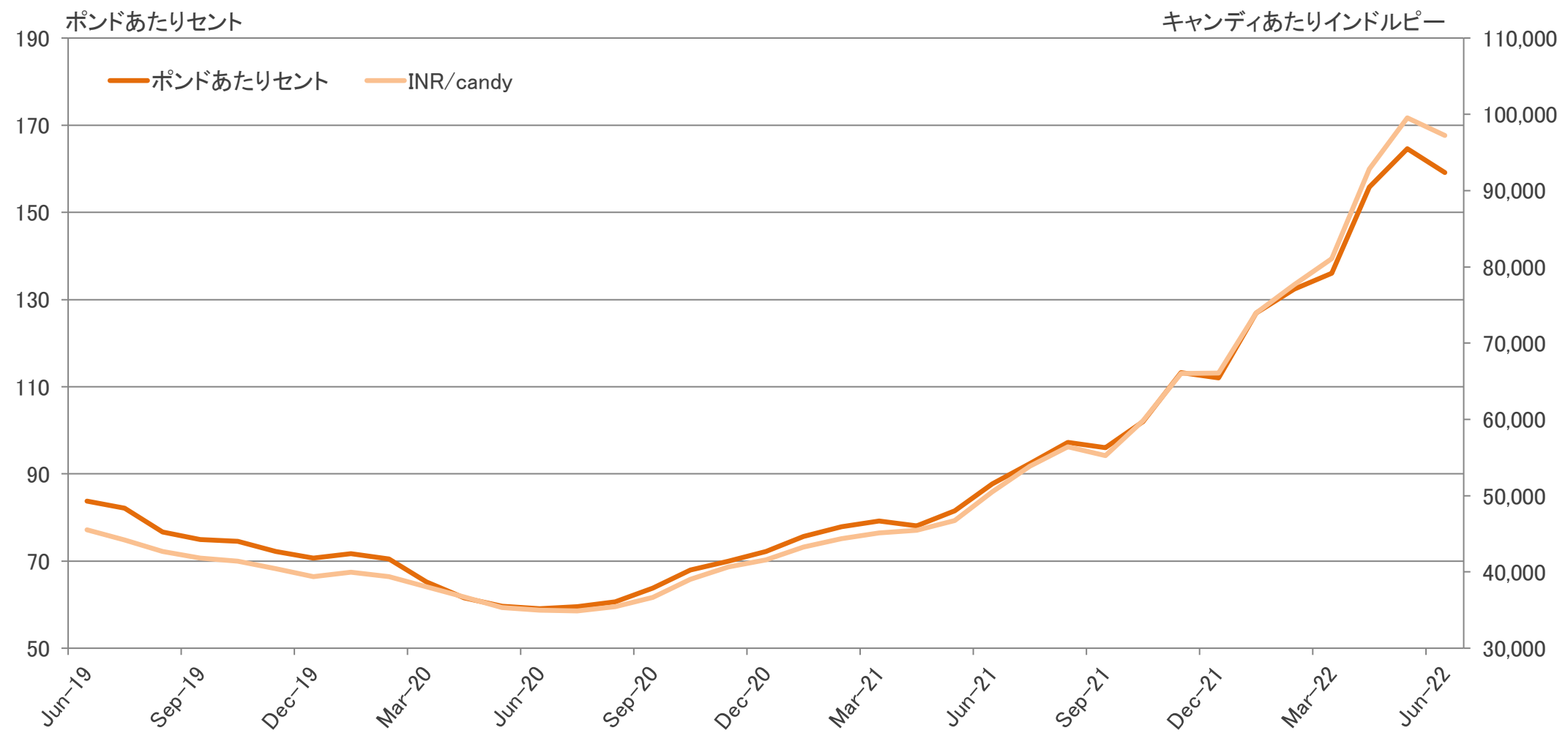
### 月次CCインデックス(328級)の3年間の動向



[図表リストに戻る](#)



### 月次インド綿(シャンカー6)現物価格の3年間の動向



### 月次パキスタン綿現物価格の3年間の動向



[図表リストに戻る](#)

### 世界需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	82.8	81.5	97.8	88.1	84.0	84.7
生産量	118.2	120.0	111.4	116.0	120.1	117.0
供給	201.0	201.5	209.2	204.1	204.1	201.7
紡績消費量	120.5	103.3	121.7	119.2	119.9	119.1
期末在庫	81.5	97.8	88.1	84.7	84.3	82.8
在庫率	67.6%	94.7%	72.4%	71.1%	70.3%	69.5%

### 中国需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	38.0	35.7	36.9	39.3	37.4	37.3
生産量	27.8	27.3	29.5	27.0	27.5	27.5
輸入量	9.6	7.1	12.9	8.1	10.0	9.0
供給	75.4	70.1	79.3	74.4	74.9	73.8
紡績消費量	39.5	33.0	40.0	37.0	37.5	37.5
輸出量	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1
需要	39.7	33.2	40.0	37.1	37.6	37.6
期末在庫	35.7	36.9	39.3	37.3	37.3	36.2
在庫率	89.8%	111.3%	98.1%	100.5%	99.4%	96.4%

### 世界需給表 (中国を除く)

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	44.8	45.8	60.9	48.9	46.7	47.5
生産量	90.5	92.7	81.9	89.0	92.6	89.5
中国からの輸入	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1
供給	135.5	138.7	142.8	137.9	139.3	137.0
紡績消費量	81.0	70.3	81.7	82.2	82.4	81.6
中国向け輸出	9.6	7.1	12.9	8.1	10.0	9.0
需要	90.7	77.4	94.5	90.3	92.4	90.6
期末在庫	45.8	60.9	48.9	47.5	46.9	46.6
在庫率	50.6%	78.6%	51.7%	52.5%	50.8%	51.4%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)



### インド需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	8.6	8.6	15.7	11.9	7.9	8.5
生産量	26.0	28.5	27.6	24.5	27.5	27.5
輸入量	1.8	2.3	0.8	1.0	1.7	1.5
供給	36.4	39.4	44.1	37.4	37.1	37.5
紡績消費量	24.3	20.5	26.0	25.0	25.0	25.0
輸出量	3.5	3.2	6.2	3.9	3.7	3.7
需要	27.8	23.7	32.2	28.9	28.7	28.7
期末在庫	8.6	15.7	11.9	8.5	8.4	8.8
在庫率	30.9%	66.2%	37.1%	29.5%	29.4%	30.8%

### 米国需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	4.2	4.9	7.3	3.2	3.4	3.5
生産量	18.4	19.9	14.6	17.5	15.5	12.6
輸入量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	22.6	24.8	21.9	20.7	18.9	16.1
紡績消費量	3.0	2.2	2.4	2.6	2.5	2.3
輸出量	14.8	15.5	16.4	14.7	14.0	12.0
需要	17.8	17.7	18.8	17.2	16.5	14.3
期末在庫	4.9	7.3	3.2	3.5	2.4	1.8
在庫率	27.2%	41.0%	16.8%	20.3%	14.5%	12.6%

### パキスタン需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	2.8	2.5	3.2	2.3	1.8	1.8
生産量	7.6	6.2	4.5	6.0	6.2	6.2
輸入量	2.9	4.0	5.3	4.4	5.0	4.8
供給	13.3	12.7	13.0	12.7	13.0	12.8
紡績消費量	10.7	9.4	10.7	10.8	11.1	10.9
輸出量	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
需要	10.8	9.5	10.7	10.9	11.2	11.0
期末在庫	2.5	3.2	2.3	1.8	1.8	1.8
在庫率	23.2%	33.7%	21.1%	16.5%	16.3%	16.6%

出典：米農務省

## 世界綿花生産量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	27.8	27.3	29.5	27.0	27.5	27.5
インド	26.0	28.5	27.6	24.5	27.5	27.5
ブラジル	13.0	13.8	10.8	12.0	13.0	13.0
米国	18.4	19.9	14.6	17.5	15.5	12.6
パキスタン	7.6	6.2	4.5	6.0	6.2	6.2
オーストラリア	2.2	0.6	2.8	5.5	5.5	5.5
トルコ	3.8	3.5	2.9	3.8	4.3	4.3
ウズベキスタン	2.8	2.4	3.2	2.7	3.0	2.9
ベナン	1.4	1.4	1.5	1.4	1.6	1.6
マリ	1.3	1.4	0.3	1.4	1.5	1.5
ギリシャ	1.4	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4
メキシコ	1.7	1.6	1.0	1.2	1.3	1.3
ブルキナファソ	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1
世界のその他の地域	10.1	10.9	10.4	10.6	10.8	10.8
西アフリカ	4.2	4.6	3.7	4.8	5.0	5.0
EU-27	1.7	2.0	1.7	1.6	1.6	1.6
世界	118.2	120.0	111.4	116.0	120.1	117.0

## 世界綿花輸出量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
米国	14.8	15.5	16.4	14.7	14.0	12.0
ブラジル	6.0	8.9	11.0	7.7	9.3	9.3
オーストラリア	3.6	1.4	1.6	3.9	6.0	6.2
インド	3.5	3.2	6.2	3.9	3.7	3.7
ベナン	1.4	1.0	1.4	1.4	1.5	1.5
マリ	1.4	1.2	0.6	1.1	1.4	1.4
ギリシャ	1.4	1.5	1.6	1.5	1.3	1.3
ブルキナファソ	0.8	0.9	1.1	0.8	1.0	1.0
コートジボワール	0.9	0.6	1.2	1.4	1.0	1.0
アルゼンチン	0.5	0.4	0.6	0.7	0.7	0.7
トルコ	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7
カメルーン	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6
スーダン	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	0.5
世界のその他の地域	5.5	5.1	5.2	4.6	4.7	4.7
西アフリカ	4.3	3.4	4.0	4.7	4.8	4.8
EU-27	1.7	1.8	2.0	1.8	1.6	1.6
世界	41.5	41.0	48.5	43.3	46.4	44.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

## 世界綿花消費量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	39.5	33.0	40.0	37.0	37.5	37.5
インド	24.3	20.5	26.0	25.0	25.0	25.0
パキスタン	10.7	9.4	10.7	10.8	11.1	10.9
バングラデシュ	7.2	6.9	8.5	8.5	8.6	8.5
トルコ	6.9	6.6	7.7	8.7	8.6	8.5
ベトナム	7.0	6.6	7.3	6.8	7.1	6.9
ブラジル	3.4	2.7	3.1	3.2	3.2	3.2
ウズベキスタン	2.7	2.6	2.8	2.8	2.8	2.7
インドネシア	3.2	2.4	2.5	2.6	2.5	2.5
米国	3.0	2.2	2.4	2.6	2.5	2.3
メキシコ	2.0	1.5	1.7	1.9	1.9	1.9
トルクメニスタン	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8
イラン	0.6	0.5	0.7	0.8	0.8	0.8
世界のその他の地域	9.3	7.7	7.5	7.9	7.6	7.6
西アフリカ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
EU-27	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
世界	120.5	103.3	121.7	119.2	119.9	119.1

## 世界綿花輸入量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	9.6	7.1	12.9	8.1	10.0	9.0
バングラデシュ	7.0	7.5	8.8	7.9	8.5	8.4
ベトナム	6.9	6.5	7.3	6.8	7.2	7.0
トルコ	3.6	4.7	5.3	5.6	5.0	4.9
パキスタン	2.9	4.0	5.3	4.4	5.0	4.8
インドネシア	3.1	2.5	2.3	2.6	2.5	2.5
インド	1.8	2.3	0.8	1.0	1.7	1.5
メキシコ	0.9	0.6	0.9	1.0	1.1	1.1
タイ	1.1	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7
韓国	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
エジプト	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5
マレーシア	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5
イラン	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4
世界のその他の地域	3.3	2.7	2.6	3.0	2.7	2.7
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
世界全体	42.5	40.6	49.1	43.0	46.4	44.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

### 世界需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	18.0	17.7	21.3	19.2	18.3	18.4
生産量	25.7	26.1	24.2	25.2	26.1	25.5
供給	43.8	43.9	45.5	44.4	44.4	43.9
紡績消費量	26.2	22.5	26.5	26.0	26.1	25.9
期末在庫	17.7	21.3	19.2	18.4	18.3	18.0
在庫率	67.6%	94.7%	72.4%	71.1%	70.3%	69.5%

### 中国需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	8.3	7.8	8.0	8.5	8.1	8.1
生産量	6.0	5.9	6.4	5.9	6.0	6.0
輸入量	2.1	1.6	2.8	1.8	2.2	2.0
供給	16.4	15.3	17.3	16.2	16.3	16.1
紡績消費量	8.6	7.2	8.7	8.1	8.2	8.2
輸出量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
需要	8.6	7.2	8.7	8.1	8.2	8.2
期末在庫	7.8	8.0	8.5	8.1	8.1	7.9
在庫率	89.8%	111.3%	98.1%	100.5%	99.4%	96.4%

### 世界需給表（中国を除く）

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	9.8	10.0	13.3	10.6	10.2	10.3
生産量	19.7	20.2	17.8	19.4	20.2	19.5
中国からの輸入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	29.5	30.2	31.1	30.0	30.3	29.8
紡績消費量	17.6	15.3	17.8	17.9	17.9	17.8
中国向け輸出	2.1	1.6	2.8	1.8	2.2	2.0
需要	19.7	16.9	20.6	19.7	20.1	19.7
期末在庫	10.0	13.3	10.6	10.3	10.2	10.1
在庫率	50.6%	78.6%	51.7%	52.5%	50.8%	51.4%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

### インド需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	1.9	1.9	3.4	2.6	1.7	1.9
生産量	5.7	6.2	6.0	5.3	6.0	6.0
輸入量	0.4	0.5	0.2	0.2	0.4	0.3
供給	7.9	8.6	9.6	8.2	8.1	8.2
紡績消費量	5.3	4.5	5.7	5.4	5.4	5.4
輸出量	0.8	0.7	1.3	0.8	0.8	0.8
需要	6.1	5.2	7.0	6.3	6.2	6.2
期末在庫	1.9	3.4	2.6	1.9	1.8	1.9
在庫率	30.9%	66.2%	37.1%	29.5%	29.4%	30.8%

### 米国需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	0.9	1.1	1.6	0.7	0.7	0.8
生産量	4.0	4.3	3.2	3.8	3.4	2.7
輸入量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	4.9	5.4	4.8	4.5	4.1	3.5
紡績消費量	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
輸出量	3.2	3.4	3.6	3.2	3.0	2.6
需要	3.9	3.8	4.1	3.7	3.6	3.1
期末在庫	1.1	1.6	0.7	0.8	0.5	0.4
在庫率	27.2%	41.0%	16.8%	20.3%	14.5%	12.6%

### パキスタン需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
期首在庫	0.6	0.5	0.7	0.5	0.4	0.4
生産量	1.7	1.3	1.0	1.3	1.3	1.3
輸入量	0.6	0.9	1.2	1.0	1.1	1.0
供給	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
紡績消費量	2.3	2.0	2.3	2.4	2.4	2.4
輸出量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
需要	2.3	2.1	2.3	2.4	2.4	2.4
期末在庫	0.5	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4
在庫率	23.2%	33.7%	21.1%	16.5%	16.3%	16.6%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

## 世界綿花生産量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	6.0	5.9	6.4	5.9	6.0	6.0
インド	5.7	6.2	6.0	5.3	6.0	6.0
ブラジル	2.8	3.0	2.4	2.6	2.8	2.8
米国	4.0	4.3	3.2	3.8	3.4	2.7
パキスタン	1.7	1.3	1.0	1.3	1.3	1.3
オーストラリア	0.5	0.1	0.6	1.2	1.2	1.2
トルコ	0.8	0.8	0.6	0.8	0.9	0.9
ウズベキスタン	0.6	0.5	0.7	0.6	0.7	0.6
ベナン	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
マリ	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.3
ギリシャ	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
メキシコ	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
ブルキナファソ	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
世界のその他の地域	2.2	2.4	2.3	2.3	2.4	2.3
西アフリカ	0.9	1.0	0.8	1.1	1.1	1.1
EU-27	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
世界	25.7	26.1	24.2	25.2	26.1	25.5

## 世界綿花輸出量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
米国	3.2	3.4	3.6	3.2	3.0	2.6
ブラジル	1.3	1.9	2.4	1.7	2.0	2.0
オーストラリア	0.8	0.3	0.3	0.8	1.3	1.3
インド	0.8	0.7	1.3	0.8	0.8	0.8
ベナン	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3
マリ	0.3	0.3	0.1	0.2	0.3	0.3
ギリシャ	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
ブルキナファソ	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
コートジボワール	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	0.2
アルゼンチン	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2
トルコ	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
カメルーン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
スーダン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界のその他の地域	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0
西アフリカ	0.9	0.7	0.9	1.0	1.0	1.0
EU-27	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
世界	9.0	8.9	10.6	9.4	10.1	9.7

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)



## 世界綿花消費量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	8.6	7.2	8.7	8.1	8.2	8.2
インド	5.3	4.5	5.7	5.4	5.4	5.4
パキスタン	2.3	2.0	2.3	2.4	2.4	2.4
バングラデシュ	1.6	1.5	1.9	1.9	1.9	1.9
トルコ	1.5	1.4	1.7	1.9	1.9	1.9
ベトナム	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.5
ブラジル	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
ウズベキスタン	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
インドネシア	0.7	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
米国	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
メキシコ	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
トルクメニスタン	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
イラン	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
世界のその他の地域	2.0	1.7	1.6	1.7	1.7	1.7
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界全体	26.2	22.5	26.5	26.0	26.1	25.9

## 世界綿花輸入量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 7月	2022/23 8月
中国	2.1	1.6	2.8	1.8	2.2	2.0
バングラデシュ	1.5	1.6	1.9	1.7	1.9	1.8
ベトナム	1.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.5
トルコ	0.8	1.0	1.2	1.2	1.1	1.1
パキスタン	0.6	0.9	1.2	1.0	1.1	1.0
インドネシア	0.7	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
インド	0.4	0.5	0.2	0.2	0.4	0.3
メキシコ	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
タイ	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2
韓国	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
エジプト	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
マレーシア	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
イラン	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
世界のその他の地域	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界全体	9.2	8.8	10.7	9.4	10.1	9.7

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)